



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月4日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミツバ  
コード番号 7280 URL <http://www.mitsuba.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長瀬 裕一  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 武 信幸 (TEL) 0277-52-0113  
四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	223,668	10.8	15,608	7.3	20,502	12.5	10,553	247.7
26年3月期第3四半期	201,931	19.0	14,541	76.9	18,221	100.3	3,035	△23.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 14,930百万円 (110.0%) 26年3月期第3四半期 7,110百万円 (78.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	235.78	—
26年3月期第3四半期	67.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	274,730	82,183	25.2
26年3月期	258,186	68,011	21.9

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 69,148百万円 26年3月期 56,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	8.00	8.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	2.7	18,000	5.5	18,000	△11.9	9,000	28.1	201.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、 除外 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	45,581,809株	26年3月期	45,581,809株
27年3月期3Q	822,120株	26年3月期	821,307株
27年3月期3Q	44,760,155株	26年3月期3Q	44,771,253株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による金融政策や経済政策等により景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動に加え、円安による原材料等の価格上昇もあり、当社を取巻く環境は厳しい状況にありました。

世界経済は、米国の雇用環境や個人消費の改善、住宅価格の上昇等により景気の回復基調が継続しました。しかし、欧州経済は政府債務問題や政情不安もあり低水準の成長に留まりました。また、新興国におきましても中国は経済成長率が低下、東南アジアや南米等では経済停滞などにより成長が鈍化し、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループの連結売上高は2,236億68百万円（前年同期比10.8%増）となりました。北米での自動車販売が好調に推移したことと、中国での日本車販売の回復が主な要因です。連結営業利益は増収効果により156億8百万円（前年同期比7.3%増）、連結経常利益は為替差益の発生で205億2百万円（前年同期比12.5%増）、法人税等と少数株主利益を控除し、四半期純利益は105億53百万円（前年同期比247.7%増）となりました。

セグメント情報は次のとおりです。

輸送用機器関連事業の売上高は2,155億円（前年同期比10.8%増）となり、セグメント利益は151億44百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

情報サービス事業の売上高は78億81百万円（前年同期比11.8%増）となり、セグメント利益は2億円（前年同期比58.8%減）となりました。

その他事業は、売上高は20億41百万円（前年同期比7.7%増）、セグメント利益は2億52百万円（前年同期比75.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、2,747億30百万円（前連結会計年度末2,581億86百万円）となり、165億43百万円増加しました。流動資産は1,586億27百万円となり100億25百万円増加し、固定資産は、1,161億2百万円となり65億18百万円増加しました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が39億7百万円、棚卸資産が25億64百万円増加したことが主な要因です。固定資産は、有形固定資産が34億34百万円増加したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、1,925億46百万円（前連結会計年度末1,901億74百万円）となり、23億71百万円増加しました。流動負債は、1,208億36百万円となり81億88百万円増加し、固定負債は717億10百万円となり58億16百万円減少しました。

流動負債は、短期借入金が86億7百万円増加したことが主な要因です。固定負債は、長期借入金41億13百万円減少したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、821億83百万円（前連結会計年度末680億11百万円）となり、141億72百万円増加しました。これは利益剰余金の増加が主な要因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間にて、経常利益及び当期純利益が通期業績予想値を上回っております。増益の要因は、営業外収益としての為替差益の発生が主な理由となります。

通期業績予想につきましては、為替動向や日本国内での自動車生産等の外部環境が不透明な状況のため、平成26年5月8日に発表しました予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動はありませんが、第1四半期連結会計期間より、(株)両毛ビジネスサポート、(株)両毛インターネットデータセンター及び広州三葉電機(武漢)有限公司を連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

これによる損益及び財政状態に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,523	38,436
受取手形及び売掛金	45,679	49,586
有価証券	505	561
商品及び製品	15,285	16,674
仕掛品	3,423	4,195
原材料及び貯蔵品	21,090	21,493
繰延税金資産	3,439	3,514
その他	15,803	24,295
貸倒引当金	△148	△130
流動資産合計	148,602	158,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	58,897	59,802
減価償却累計額	△38,895	△40,200
建物及び構築物(純額)	20,001	19,602
機械装置及び運搬具	118,721	123,973
減価償却累計額	△88,386	△91,627
機械装置及び運搬具(純額)	30,335	32,346
工具、器具及び備品	46,167	48,705
減価償却累計額	△42,108	△44,461
工具、器具及び備品(純額)	4,058	4,244
土地	6,739	6,737
リース資産	3,790	4,349
減価償却累計額	△1,686	△1,991
リース資産(純額)	2,104	2,358
建設仮勘定	5,020	6,405
有形固定資産合計	68,260	71,694
無形固定資産		
ソフトウェア	1,665	2,040
ソフトウェア仮勘定	1,881	2,705
その他	1,385	1,611
無形固定資産合計	4,932	6,357
投資その他の資産		
投資有価証券	23,227	23,783
長期貸付金	1,758	3,087
繰延税金資産	1,572	1,382
長期前払費用	415	407
退職給付に係る資産	7,894	8,097
その他	1,575	1,344
貸倒引当金	△53	△54
投資その他の資産合計	36,390	38,049
固定資産合計	109,583	116,102
資産合計	258,186	274,730

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,231	25,243
短期借入金	47,140	55,747
1年内償還予定の社債	128	104
未払金及び未払費用	24,542	26,809
未払法人税等	1,668	1,888
賞与引当金	4,535	2,980
製品保証引当金	1,457	3,035
その他の引当金	144	143
その他	4,799	4,884
流動負債合計	112,648	120,836
固定負債		
社債	84	48
長期借入金	60,834	56,721
長期未払金	10,680	8,248
繰延税金負債	3,014	3,108
退職給付に係る負債	1,009	1,121
その他	1,903	2,460
固定負債合計	77,526	71,710
負債合計	190,174	192,546
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,885	9,885
資本剰余金	15,719	15,719
利益剰余金	28,888	38,962
自己株式	△596	△598
株主資本合計	53,896	63,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,869	3,379
為替換算調整勘定	△602	1,422
退職給付に係る調整累計額	493	376
その他の包括利益累計額合計	2,760	5,179
少数株主持分	11,354	13,034
純資産合計	68,011	82,183
負債純資産合計	258,186	274,730

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	201,931	223,668
売上原価	169,679	187,012
売上総利益	32,251	36,655
販売費及び一般管理費	17,710	21,047
営業利益	14,541	15,608
営業外収益		
受取利息	239	312
受取配当金	324	373
持分法による投資利益	984	729
為替差益	2,929	4,284
その他	475	566
営業外収益合計	4,953	6,267
営業外費用		
支払利息	854	833
その他	418	540
営業外費用合計	1,273	1,374
経常利益	18,221	20,502
特別利益		
固定資産売却益	54	61
投資有価証券売却益	4,388	183
受取保険金	0	141
負ののれん発生益	30	0
その他	29	8
特別利益合計	4,503	395
特別損失		
固定資産除却損	119	111
製品保証引当金繰入額	-	1,067
取引調査関連損失	305	365
独禁法違反に係る罰金	13,275	680
損害補償損失等引当金繰入額	-	1,500
その他	354	229
特別損失合計	14,055	3,954
税金等調整前四半期純利益	8,669	16,943
法人税等	3,942	4,749
少数株主損益調整前四半期純利益	4,726	12,193
少数株主利益	1,690	1,639
四半期純利益	3,035	10,553



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,726	12,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,123	527
為替換算調整勘定	3,235	2,131
退職給付に係る調整額	-	△122
持分法適用会社に対する持分相当額	272	200
その他の包括利益合計	2,383	2,736
四半期包括利益	7,110	14,930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,295	12,972
少数株主に係る四半期包括利益	1,814	1,957

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	8,669	16,943
減価償却費	8,448	10,653
貸倒引当金の増減額(△は減少)	59	△19
受取利息及び受取配当金	△564	△686
支払利息	854	833
持分法による投資損益(△は益)	△984	△729
有形固定資産売却損益(△は益)	△21	△13
独禁法違反に係る罰金	13,275	680
売上債権の増減額(△は増加)	△5,682	△2,472
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,814	△1,735
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,296	△3,929
その他	△4,767	△5,128
小計	16,804	14,395
利息及び配当金の受取額	509	747
利息の支払額	△829	△751
独禁法違反に係る罰金の支払額	△1,024	△3,093
法人税等の支払額	△3,232	△4,661
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,228	6,636
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却による収入	5	-
有形固定資産の取得による支出	△9,240	△11,735
有形固定資産の売却による収入	331	630
投資有価証券の取得による支出	△7,586	△171
投資有価証券の売却による収入	6,406	221
貸付けによる支出	△939	△2,447
貸付金の回収による収入	3,002	785
その他	△2,136	△1,830
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,157	△14,547
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,735	1,934
長期借入れによる収入	31,479	7,460
長期借入金の返済による支出	△15,398	△5,258
社債の償還による支出	△80	△60
配当金の支払額	△357	△358
少数株主への配当金の支払額	△237	△356
その他	△1,320	△1,525
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,350	1,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	438	417
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	10,859	△5,657
現金及び現金同等物の期首残高	30,964	42,158
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	301	574
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,126	37,076

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	194,028	6,179	1,723	201,931	—	201,931
セグメント間の内部 売上高又は振替高	538	872	172	1,583	△1,583	—
計	194,567	7,051	1,895	203,515	△1,583	201,931
セグメント利益	13,898	486	144	14,529	11	14,541

(注) 1. セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	215,016	6,792	1,860	223,668	—	223,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	484	1,089	180	1,754	△1,754	—
計	215,500	7,881	2,041	225,423	△1,754	223,668
セグメント利益	15,144	200	252	15,597	11	15,608

(注) 1. セグメント利益の調整額11百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。